

【論文・著書（主著）】

主著者	共著者	タイトル	掲載誌・書籍 (巻・号・ページ含む)	出版社	発行年
吉岡 真吾	小西 聖子 他	「犯罪被害者の精神保健」新・精神保健福祉士養成講座2(第2版)		中央法規出版	2015年
小林 芳樹		後期ラカン精神病理論から読み解く症例 アンネ・ラウ	ニクス 創刊号 228頁	堀之内出版	2015年
吉岡 真吾		非行と児童精神医学をめぐって—臨床精神医学の視点から—	青少年問題 第657号 (第62巻新年号)18頁	青少年問題研究会	2014年
小林 芳樹		ラカン 患者との対話 症例ジェラルド、エディプスを越えて		人文書院	2014年
木村 卓		治療が進展しないときには問題発生機序の弁証法的な把握が有用である—入院長期化症例の退院を目指した関わりから	臨床精神医学9月号 1393頁	アークメディア 臨床精神医学 9月特大号	2014年
酒井 崇		医療観察法の治療において精神病理現象をどのように活用するか—小精神自動症・要素現象に着目して治療が進展した症例を通じて—	臨床精神医学9月号 1385頁	アークメディア 臨床精神医学 9月特大号	2014年
菅原 誠一		犯行時の病的体験に関する陳述を疑うべきケースについて—妄追想の臨床観察から考える—	臨床精神医学9月号 1377頁	アークメディア 臨床精神医学 9月特大号	2014年
吉岡 真吾		医療観察制度の現場から要請される課題—特に精神病理学的探求と自殺防止対策の室用生について—	臨床精神医学9月号 1369頁	アークメディア 臨床精神医学 9月特大号	2014年
吉岡 真吾		医療 Vol.68 No.3 医療観察法指定入院医療機関の「今日まで、そして明日から」	132頁	国立医療学会	2014年
金田 昌子	吉岡 真吾 他	子どもの心の処方箋ガイド 転換性障害	212頁	中山書店	2013年
吉岡真吾	小野寺美紀	あらためて、統合失調症を診る—折り返し視点に立つ(?)精神科医師の聲—	治療の聲 第14巻1号 P14-15	(通巻18号)星和書店	2013年
小林芳樹	小川豊明 他	J・ラカン「サントーム」	精神分析の名著 フロイトから土居健郎まで 296頁	中央論新社	2012年
吉岡 真吾	舟橋 龍秀	「統合失調症の自殺の一側面—医療観察法指定入院対象者におけるたがいと自殺関連行為—」	Progress in Medicine 第32巻11号	ライフ・サイエンス	2012年
吉岡 真吾	中安信夫 広沢正孝 針間博彦 本田秀夫 船山道隆ら	思春期妄想症	統合失調症とその関連領域 ベッドサイド・プラクティス p183-197 (分担執筆)	星和書店	2012年
木村 卓	八木 深・吉住 昭	Application of Level of Care Utilization System for Psychiatric and Addiction Services (LOCUS) to Psychiatric Practice in Japan: A Preliminary Assessment of Validity and Sensitivity to Change	Community Mental Health Journal 電子版に掲載	Springer Science+Business Media New York	2012年
八木 深		韓国精神医療視察報告	日本精神科病院雑誌 Vol31N03	日本精神科病院協会	2012年
吉岡 真吾	町野朔ら	台湾 台北市立連合病院 視察報告	2010年度 台湾調査報告 p 32~33	精神医療法研究会	2011年
吉岡 真吾	村上靖彦、松本雅彦ら	精神疾患の長期経過	治療の聲 12巻1号, p 5~21	星和書店	2011年
吉岡 真吾	町野朔ら	韓国 国立法務病院 視察報告	2011年度 韓国調査報告書	精神医療法研究会	2011年
吉岡 真吾		長く診ることと長い目で診ること -40年にわたる慢性病態から離脱した統合失調症の一例に対する伴走的精神療法の経験などから-	治療の聲 12巻1号, p 37~45	星和書店	2011年
吉岡 真吾		“さらなる対話”を求めて -医療観察法施行後5年の経験から-	法と精神医療 26号, p 40~53	成文堂	2011年
菅原 誠一		フランスのLacan派精神分析による自閉症理解の現況	臨床精神病理第31巻3号	星和書店	2010年 12月
八木 深		医療観察法の幕開け前から本番への一経験	法と精神医療第25号:97-110		2010年 11月1日
八木 深		「悪いこと」をしても責任を問えない場合があるの?	医療vol64 No3:171-176		2010年 3月
八木 深		医療観察法平成22年再検討を見据えた意見集約	医療vol64 No3:209-212		2010年 3月
吉岡 真吾	八木深 舟橋龍秀 粥川裕平	精神障害者の初犯防止に向けて—司法精神医学の立場から—	犯罪学雑誌 第76巻第5号		2010年
吉岡 真吾		ソフト・シゾチミア型性格者のうつ病と対人恐怖症	Bulletin of Depression and Anxiety Disorders 第8巻1号(通巻25号)		2010年

吉岡 真吾		症例検討会という場 ーディスカッションする能力と臨床家の責任ー	治療の聲 第10巻1号		2009年
吉岡 真吾		医療観察法と通院プログラム	臨床精神医学第38巻5号 特集/心神喪失者等医療 観察法の改訂をめぐって 7-2		2009年
吉岡 真吾		司法的診断と臨床医学的診断-医療観察法の 実務経験と裁判員制度の施行前夜の狭間にお ける一試論ー	司法精神医学雑誌第4巻1 号		2009年
吉岡 真吾	村上靖彦	思春期妄想症	精神科治療学 第23巻増 刊号「児童・青年期の精神 障害治療ガイドライン(新 改訂版)」		2008年
吉岡 真吾		ソフト・シゾチミア性格者の青年期うつ病とその 精神療法的視点からの一考察-病前性格論か ら回復の状況論へ架橋する試論としてー	臨床精神医学第37巻9号		2008年
吉岡 真吾		肝障害(胆汁うっ滞性黄疸・肝細胞障害)、精神 科治療薬の副作用・予防・早期発見・治療ガイド ライン	精神科治療学第22巻 増 刊号		2007年
吉岡 真吾		便秘・麻痺性イレウス 精神科治療薬の副作 用・予防・早期発見・治療ガイドライン	精神科治療学第22巻 増 刊号		2007年
吉岡 真吾		食欲低下 精神科治療薬の副作用・予防・早期 発見・治療ガイドライン	精神科治療学第22巻 増 刊号		2007年
吉岡 真吾		下痢 精神科治療薬の副作用・予防・早期発 見・治療ガイドライン	精神科治療学第22巻 増 刊号		2007年
吉岡 真吾		悪心・嘔吐 精神科治療薬の副作用・予防・早 期発見・治療ガイドライン	精神科治療学第22巻 増 刊号		2007年
吉岡 真吾		口渇・鼻閉 精神科治療薬の副作用・予防・早 期発見・治療ガイドライン	精神科治療学第22巻 増 刊号		2007年
吉岡 真吾	藤井洋一郎 八木 深 舟橋龍秀	医療観察法精神鑑定との現状と問題点につい てー東尾張病院における法施行後16例の鑑定 経験からー	臨床精神医学第36巻9号		2007年
吉岡 真吾		”そのうち療法”、ベッドサイドでの一言	junior新書一言シリーズ④	医学新報社	2007年
吉岡 真吾		精神病理学と不安ー統合失調症ー	こころの科学第128号「特 別企画不安と向き合う(中 山和彦編)	日本評論社	2006年
吉岡 真吾		十五年 いつ子さんの体験	福岡行動医学雑誌 第12 巻 第1号		2005年
吉岡 真吾		笠原嘉:精神医学における人間学の方法	精神科臨床のための必読 100文献 こころの臨床ア ラカルト 第22巻増刊号 「31		2003年
八木 深		精神科救急治療標準化の試み ー精神科急性期クリニカルパスの作成ー	医療 P57、94-99		2003年
舟橋 龍秀		精神科における自殺	樋口輝彦編 自殺企図	永井書店	2003年
吉岡 真吾	武藤原崇 安田丞 子 村上彩峰 吉 沢涼子 引地春子 安川邦枝 川嶋麻 子	喪失体験と自立ー訪問看護から見た統合失調 症(精神分裂病)患者ー	治療の聲 第4巻1号 P75-82		2002年
吉岡 真吾	工藤潤一郎 小河原尚泰 森勇人	経過の良好な精神分裂病者の残された治療的 課題	精神分裂病ー臨床と病理ー 3P131-150	人文書院	2001年
吉岡 真吾	舟橋龍秀	精神科医のメンタルヘルス ー精神科単科病院の立場からー	精神科治療学16 P559- 562		2001年
吉岡 真吾	舟橋龍秀 村上靖彦	思春期妄想症	精神科治療学16巻増刊号 「小児・思春期の精神障害 治療ガイドライン		2001年
舟橋 龍秀		精神分裂病の外延に関して	Schizophrenia Frontier P2,148-151		2001年
吉岡 真吾	舟橋龍秀	職場の構造と精神科医のメンタルヘルス ー単科精神病院の立場からー	精神科治療学16 P559- 562		2001年
舟橋 龍秀		精神分裂病患者の自殺について ーその実態と危険因子および予防ー	医療 55:P159-163		2001年
吉岡 真吾		妄想性人物誤認症候群	KEY WORD精神 第2版 P122-123	先端医学社	2000年
吉岡 真吾		頻回再発型(ラビッドサイクラー)の双極型感情 障害の長期慢性状態からの離脱にフルボキサ ミンが有効であった一症例	アクセス15(5) P30-31		2000年

八木 深	西岡和郎 鈴木國文	「カミダーリ」と抑うつ持続する症例	精神科治療学15(7)P771-777		2000年
TATSUHIDE FUNAHASHI	YASUO IBUKI TSUTOMU NISHIMURA DAIJI AKEHASHI AND HIDEO SUGIURA	A clinical study on suicide among schizophrenics	Psychiatry and Clinical Neurosciences 54 P173-179		2000年
吉岡 眞吾	西岡和郎 鈴木國文 村上靖彦	多重人格(不全型)の一例—解離と分裂—	精神治療学14(2) P213-220		1999年
田中 聡	西岡和郎 鈴木國文	分裂病を「かわし損なった」男性例	精神科治療学14(5)P565-571		1999年
YOICHIRO FUJII	KUNIFUMI SUZUKI TETSUYA SATO YASUHIKO MURAKAMI AND TOSHIHIKO TAKAHASHI	Multiple personality in Japan	Psychiatry and Clinical Neurosciences 52 P299-302		1998年
吉岡 眞吾		精神分裂病者が治療者に与える親和的な印象と治療について	治療の聲1巻1号 P125-135		1998年
吉岡 眞吾		国精医会ニュース	国精医会ニュースNo.51		1997年
吉岡 眞吾	殿村忠彦 中川実舟 舟橋龍秀 丸山誠一 — 工藤潤一郎 杉浦秀雄	長期経過を持つ躁うつ病患者の治療について—特に精神療法の視点から—	国立療養所東海北陸地区治療研究業績集	東海北陸地方医務局	1997年
吉岡 眞吾	殿村忠彦 中川実舟 舟橋龍秀 丸山誠一 — 工藤潤一郎 杉浦秀雄	精神分裂病の初期病態と長期予後の関連に関する研究(第三報)	厚生省精神・神経疾患研究委託費—精神分裂病の病態解析に関する臨床的研究 総括研究報告書		1995年
丸山 誠一	殿村忠彦 中川実舟 舟橋龍秀 工藤潤一郎 杉浦秀雄 吉岡眞吾	精神分裂病の初期病態と長期予後の関連に関する研究(第二報)	厚生省精神・神経疾患研究委託費—精神分裂病の病態解析に関する臨床的研究 平成5年度研究報告書 P65-70		1994年
丸山 誠一	殿村忠彦 中川実舟 舟橋龍秀 工藤潤一郎 杉浦秀雄 吉岡眞吾	精神分裂病の初期病態と長期予後の関連に関する研究(第一報)	厚生省精神・神経疾患研究委託費—精神分裂病の病態解析に関する臨床的研究 平成4年度研究報告書 P45-50		1993年
吉岡 眞吾	中西俊夫 鈴木國文 村上靖彦	昏迷状態から「妄想気分」へ	精神科治療学7(1)P59-67		1992年

【論文・著書 (共著)】

Habuchi C	Torii Y	Clinicopathological study of diffuse neurofibrillary tangles with calcification With special reference to TDP-43 proteinopathy and alpha-synucleinopathy	J Neurol Sci.;301(1-2):77-85		2011 Feb
Iritani S	Torii Y	monoamine transporter 2 in the hippocampal formation of PCP-treated mice.	Neurosci Res.;68(2):125-30.		2010 Oct
山中 幸典	酒井崇	終末期がん患者の嘔気・嘔吐に対する olanzapineの有効性の検討	精神科治療学 第25巻06号	星和書店	2010年6月
沢 たか子	藤井洋一郎	多重人格障害:新しく装いを変えた古い構想	精神科治療学16(1)P95-99		2001年
大井 正己	吉岡眞吾	行為障害と反抗挑戦性障害	小児科臨床54巻増刊号「子供のこころのケア」 n1307-1315		2001年
沢 たか子	藤井洋一郎	解離性同一性障害の鑑別診断について	精神科治療学15(11) P1207-1210		2000年
TOSHIHIRO ISHIKAWA	TATSUHIDE FUNAHASHI JUNNICHIRO KUDO	Effectiveness of the Kampo kami-shoyo-san-(TJ-24) for tremor of antipsychotics-induced parkinsonism	Psychiatry and Clinical Neurosciences 54 P579-582		2000年
TETSUYA SATO	TETSUYA SATO TORU UEHARA TOMOHIRO NARITA KAORU SAKADO YOICHIRO FUJII	Parental bonding and personality in relation to a lifetime history of depression	Psychiatry and Clinical Neurosciences 54 P121-130		2000年
村瀬 真治	藤井洋一郎	精神分裂病患者に対する精神療法研究の現況	精神科治療学14(6)P699-703		1999年

KAZUNOBU OKA	MASAHRU MAEDA TAKAYUKI HIRANO TATSUHIDE FUNAHASHI AND SUMIO YAMADA	Multicenter study on the effects of day care therapy on schizophrenia Acomparison of day care patients with outpatients	Psychiatry and Clinical Neurosciences 53 P505—510	1999年
大沼 悌一	吉岡真吾他	大震災発生時のメンタルヘルス・ケア —国精療の対応に関するマニュアル—	平成7・8年度国立精神療 養所研究課題報告書	1997年